

サーキット・ライダー2005年 9月号

天の音色

全地よ、主に向かって喜びの叫びをあげよ。喜び祝い、主に仕え、喜び歌って御前に進み出よ。知れ、主こそ神であると。主はわたしたちを造られた。わたしたちは主のもの、その民、主に養われた羊の群れ。

感謝の歌を歌って主の門に進み、賛美の歌を歌って主の庭に入れ。感謝をささげて、御名をたたえよ。主は恵み深く、慈しみはとこしえに、主の真実は世々に及ぶ。

詩篇 100篇

長いような短いような夏も終わり、新しいシーズンが始まりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。アメリカでは9月から学校の新学期が始まり、それに併せ教会学校のプログラムも始まります。さて今回は嬉しいお知らせがあります。私たちの教会でハンドベルを購入し、ハンドベル聖歌隊を始めることにしました。話は今から17年前に遡ります。私がまだ神学生としてある教会にお仕えしていた頃のことです。私は日曜学校の責任者として諸々のプログラムを企画しては教会役員会に出席し提案していました。ある時、私は、その教会以前に関わっていた教会でハンドベル聖歌隊を組織しクリスマスや復活祭時にとても美しい音を奏でていたことを念頭に「うちの教会でもハンドベル聖歌隊をしましょう。」と提案しました。クリスマス時のハンドベルの音色の美しさが忘れられず「是非ハンドベル讃美礼拝をしたい、またこれをすれば多くの人に参加できるし、霊に満たされる。」と確信していました。しかし私の思いは独りよがりだったようで、役員会では以下の3つの理由で承認されませんでした。ハンドベルセットは非常に高価なものであること。教えて指揮するディレクターがいない。せっかく買っても人が集まるとは限らない。

確かにハンドベル・セットは2オクターブでも、それにテーブル、ケース、専用手袋、専用譜面台、楽譜などを揃えるとかなりの値段になります。それだけにハンドベル聖歌隊を指導できる人がいなければ無駄になってしまいます。私はそれ以来、ハンドベル聖歌隊を作ることは断念しました。しかしその後も他教会でハンドベルの演奏を聴く機会がある度に、「ああうちの教会でもしたいなあ」という思いが心の内に起こりました。その後、神学校を卒業し、リトル・フォールズ合同メソジスト教会で日本語伝道を始め、更に95年にパークリッジ合同メソジスト教会に来ましたが、経済的にハンドベルを購入して演奏する状況にはありませんでした。

しかし神は願い求めれば何でも叶えてくださる（ヨハネ 15：7）と聖書にあるように、パークリッジに来て10年目を終え11年目に入ったこの夏、とうとう願いが叶いました。6月に多くの教会員、友に祝福され坂口泉姉と結婚しましたが、結婚するにあたり二人で相談し、常日頃お世話になっている教会、教会の皆さんと神様の為に何かしたいという思いから、「私たちには生活に必要な物は全て備えられていますので、何もお祝いは要りません。でももし『それでも』と思ってくくださる方はお祝いの代わりに教会への献金をお願いします。」と不躰ではありましたが、式の招待状に添えさせていただきました。その思いが通じたのでしょうか。何とハンドベルの2オクターブ・セットに必要な額の献金を頂きました。早々、教会役員の方々に相談したところ、「あれは貴方達へのお祝いだから、自分たちの為に遣いなさい。」と殆どの方がおっしゃいましたが、その後「でもハンドベルを買うと言うのなら、それはそれで教会はありがたくお受けします。」と皆一様におっしゃって下さいました。

さて後は指揮者ですが、何と幸いなことか、5月から聖歌隊のディレクターに就任したアドリアナ・コウ婦人はジュリアードでピアノ、ハープを学び、コロンビア大学ティーチャーズ・カレッジで声楽、音楽理論を学び、これまで幾つかの教会で聖歌隊を指導し、またハンドベルの指導もしたことがあるベテランでした。「神は時を見て、必要なものを全て備えてくださる」とつくづく思いました。しかしながら、ハンドベルとディレクターが揃っても音楽にはなりません。ベルを持ち上げ音を鳴らす演奏者が必要です。皆さんの参加が無くてはハンドベル聖歌隊は成り立ちません。また聖歌隊員は練習に休まずちゃんと出る決心をされた方でなくてはなりません。何故なら一人でも欠けるとハンドベル聖歌隊は音楽を奏でられないから。皆様の周りに、ご自分も含めベル聖歌隊に入りたいと思われる方がいらっしゃいましたら、是非、教会に連絡して下さい。皆で主に向かって喜びの叫びならぬ、ベルの讃美を捧げられたらどれほど素晴らしいことでしょうか。共に喜びの歌を歌って御前に進み出ましょう。ハレルヤ！

吉松 純

***Jr.教会（教会学校）は9月11日より新学期です。**

***祈りたい方の為に礼拝堂を午後3時30分より開放しています。どうぞご利用ください。**

***聖日予定：礼拝時間は午後4時からです。**

9月 4日：自由祈禱会、聖餐式礼拝、夏休み最後のBBQ及び持ち寄り夕食会。子供たちのスリープ・オーバー

11日：自由祈禱会、礼拝、Jr.教会新学期、聖書：天地創造、ユーリズミー「光あれ」Let Be Light

18日：自由祈禱会、礼拝、Jr.教会、天地創造、映画

25日：自由祈禱会、礼拝、Jr.教会、切手の仕分け、ユーリズミーで御言葉発表

10月 2日：午後12時より合同世界聖餐式礼拝（英語）、礼拝後、りんご狩り2時出発（予定）。

9日：自由祈禱会、礼拝、Jr.教会、アダムとエバの話

16日：自由祈禱会、礼拝、ゴスペル・フォーク歌手山口博子姉の賛美と証し。Jr.教会クッキング

***行事予定と報告**

* 9月 3日（土）午後4時、ウエストチェスターのニューヨーク日本語教会にてJCFNの讚美集会有ります。参加されたい方は吉松牧師までどうぞ。

* 9月15日（木）午後2時より、フォートリーBethany合同メソジスト教会にて親子で学ぶ聖書。

* 9月16日（金）午後7時30分より、日本語オフィスにて聖書勉強会。

* 9月23日（金）午前10時30分より、牧師館にて聖書の学び。

* 9月24日（土）午前10時から午後3時まで、教会ラメージ・セール（バザー）があります。ラメージでは古着を中心に売ります。どうぞおいで下さい。また9月12日（月）から準備を始めますので、お手伝いできる方はお知らせ下さい。

* 9月30日（金）午後7時より、ニューヨーク日米合同教会にて岩永善信クラシック・ギター・リサイタル。入場無料。

* 10月 2日（日）待ちに待ったりんご狩りです。この日は世界聖餐日礼拝でアメリカ人、インド人と合同で礼拝を守る予定です。礼拝は12時からで礼拝後、りんご園に出発します。

* 10月 4日（火）午後7時30分より、パークリッジ合同メソジスト教会にて岩永善信クラシック・ギター・リサイタル。入場無料。岩永善信コンサート詳細は同封の案内をご覧ください。

* 10月16日（日）ゴスペル・フォーク歌手、山口博子姉をお迎えして礼拝を守ります。礼拝はいつも通り4時からです。

***ハンドベル聖歌隊の募集**

本文にも書きましたが、パークリッジ合同メソジスト教会では、新しいプログラム、ハンドベル聖歌隊を始めます。詳細は同封の募集案内をご覧ください。

***御協力お願い致します。**

*引き続きインドネシア沖地震と津波の被害国への救援献金をしています。ご協力お願いします。

*ハーベスト・タイム放映の為、献金、お祈りのご協力をお願いいたします。

*使用済み切手を集めています。ご協力下さい。消印のついた切手の周り1センチくらいの余白を残して切とって下さい。切手は日本キリスト教海外医療協力会（JOCs）に送ります。JOCsは切手を換金し得られた収益金で海外に医療関係者を送ると共に医療関係者の育成をしています。

*Electrophysiologyという特有の心臓病を患う子供の救援団体HOPE（The Heart of Pediatric Electrophysiology）にもご協力下さい。

*一昨年よりケニヤの恵まれない子供達やエイズ患者さん為に特別献金をしています。ご協力下さい。

*パターソンのSt. Philip伝道と社会福祉団体CUMAC/ECHOの為に、どちらもメソジスト教団に属し、貧しい人達の為の炊き出しと路傍伝道をしています。

***これらの献金のあて先はUMC-JAとし、寄付のあて先をNoteに記してください。**

連絡先：英語オフィス（201）391-5499 日本語及びファックス（201）505-0347

ホームページ：<http://umc-japan.org> 吉松牧師宅（201）391-2208 pastor@umc-japan.org

教会学校担当：松尾タカエ姉（201）802-1769 takae17A@AOL.com